

会 議 録

会議の名称	令和6年度第4回福津市公民館運営審議会	
開催日時	令和7年1月24日(金) 13時30分から14時1分まで	
開催場所	福津市中央公民館2階 研修室1	
委員名	出席委員：安德尊博、幸坂由恵、高木陽一郎、佐藤香奈子、 増井久美子、漆谷慎一、田島勝彦	
所管課職員職氏名	郷育推進課長：芹野文彦、中央公民館長：徳永理恵 公民館係長：瀧口純一	
会 議	議 題 (内 容)	議 案 (1) 中央公民館の機能の再定義・再配置について
	公開・非公開 の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開
	非公開の理由	—
	傍聴者の数	3人
	資料の名称	・会議次第
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	記録内容の確認方法：会長による確認	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 会長挨拶

2. 議題

（1）中央公民館の機能の再定義・再配置について

議長：それでは、「（1）中央公民館の機能の再定義・再配置について」です。前回の審議会では、答申の内容について、皆さんで意見を出し合いました。先日、皆さんのご意見を反映させて、答申書案を送付させていただきましたが、この場で最終調整を行い、答申できればと考えています。皆さん、よろしく願いいたします。

委員：（答申書案を基に、各自の意見を出し合う）

議長：今、出てきた意見をまとめますと、費用に係る表記を2箇所削除し、1箇所、文字を追加するというので、答申書の内容を確定してよろしいでしょうか。

委員：（答申書の内容を確定することを承認した）

議長：それでは、審議会としての答申を行います。別紙、答申書のとおり。

館長：会長をはじめ委員の皆さま、お忙しい中、審議を重ね、本日、答申いただき、ありがとうございました。中央公民館のホール機能が統合され、閉鎖された後の活用について、今回の答申の内容を参考に、検討していきたいと思えます。

閉鎖後の活用については、来年度いっぱいかけ、市の執行部、財政部局等と協議等を重ね、検討していくことになるかと思えます。すぐには、今後の方針をお示しすることができませんが、よろしく願いいたします。

（2）その他

特になし

議長：それでは、本日予定の議事は、全て終了しましたので、議事進行を事務局にお返しします。

事務局：次回の審議会ですが、審議する案件が生じましたら、通知させていただきます。これを持ちまして、令和6年度第4回公民館運営審議会を終わります。ありがとうございました。